

2012年2月23日、パリ

プレス・リリース

CM10-CIC

業績は続伸し、財務健全性が改めて裏付けられる

当行は、経済に資金を供給し、顧客にサービスを提供するという確固たる目的に基づき、2011年も引き続き商業的發展を遂げました。当行の業績はギリシャ国債の減損損失が足かせとなったものの、こうした戦略を反映しています。

2011年12月31日終了年度業績

純利益: 1,805 百万ユーロ

<u>財務成績</u>	<u>2011年度</u>	<u>2010年度</u>
- 業務純益	11,053 百万ユーロ	10,889 百万ユーロ
- 経常総利益	4,111 百万ユーロ	4,533 百万ユーロ
- 貸倒引当金の純繰入れ／戻入れ	-1,456 百万ユーロ	-1,305 百万ユーロ
- 純利益	1,805 百万ユーロ	2,341 百万ユーロ

財務健全性

ティア1比率	11%	10.8%
株主持分及び超劣後負債	279 億ユーロ	255 億ユーロ

事業活動

個人のお客様、専門家の方々、団体及び企業のお客様をサポート

- 貸付金残高は3.5%増（うち投資貸付金は10.7%増）
- 顧客預金残高は10.4%増
- 保険新規契約2.4百万件

2011年1月1日付けで Caisse Fédérale de Crédit Mutuel に5つの Crédit Mutuel 連合（Centre、Dauphiné-Vivarais、Loire-Atlantique Centre-Ouest、Normandie 及び Méditerranéen）が加わり、フランス国内のネットワークを統合した CM10-CIC*が誕生しました。

さらに当グループは、Banco Popular との間に TargoBank ネットワークを創設することで、近隣諸国、特にスペインにおける事業活動やその範囲を拡大しています。

当グループは、食品小売りセクターとの関係を強化しました。テクノロジー面の強みを活かした金融商品販売を目的として、Casino グループと提携を結びました。Banque Casino は、双方が持分を50%ずつ保有する合併事業となっています。

リテール・バンキングをコア事業としている当グループは、全体として引き続き銀行ネットワークの質の改善に務めており、同ネットワークは現在、4,563 の銀行及び支店を擁しています（そのうち543 行／支店が2011年に新たに当グループに加わった連合に属しており、80 行／支店が新たに開設されました）。

財務諸表はギリシャ国債の減損損失による影響を受けました。
これにより、純利益は 1,805 百万ユーロとなりました。

営業成績

当グループの全てのスタッフのコミットメントにより、メンバーの方々やお客様のニーズに細心の注意を払い、利用者の信頼を新たにし、個人のお客様、団体、専門家の方々及び企業のお客様に対し、最高のサービスを提供することができました。現在、企業 3 社のうち 1 社は CIC を利用されています。

このことは、当グループの営業成績にも反映されています。

-お客様の数が合計 22.9 百万に増加しました（2011 年に新たに当グループに加わった連合に属する 1.9 百万及び新規のお客様 235,000 人を含みます）。

-顧客貸付金残高は、投資貸付金（10.7%増）及び住宅貸付金（3.2%増）に後押しされて 346 億ユーロ増（3.5%増）**の 2,639 億ユーロとなりました。

-預金は 391 億ユーロ増（10.4%増）の 1,936 億ユーロとなりました。

-新規保険契約件数は 2.43 百万件（11.1%増）となりました（Cofidis の 1.6 百万件を含みます。これによりポートフォリオ合計は 24.36 百万件に増加しました）。

リテール・バンキング部門の顧客貸付金残高は 338 億ユーロ増となり、総残高は 3.5%増の 2,400 億ユーロとなりました。

預金は 12.7%増となり、1,700 億ユーロを上回りました。

新規子会社（TargoBank Germany、TargoBank Spain、Cofidis 及び Banque Casino）の貸付金総額は 224 億ユーロとなっており、新たな規制による制約や厳しい経済環境にも関わらず、業績は安定しています。

コーポレート・バンキング部門の貸付金残高は 155 億ユーロ、プライベート・バンキング部門の貸付金残高は 71 億ユーロです。

当グループでは、テクノロジーを中心とした専門性を活かして、電子マネー、支払処理及びモバイル電話通信の分野で足場を強化しました。こうした強化によって、消費者の要求に応えるとともに、追加的な収入を上げるための新しい機会を開拓しています。

財務成績

CM10-CIC グループは、ギリシャ国債ポートフォリオに関して総額 329 百万ユーロの税金を計上しました。ギリシャ国債は、償還期限とそれぞれの特性に基づき、銀行部門で公正価値の 70%（純保有残高 193 百万ユーロ）、保険部門で 78%（純保有残高 72 百万ユーロ）の減損処理を強いられました。

2011 年 12 月 31 日に終了した年度の業務純益合計は、2010 年度の 10,889 百万ユーロから 11,053 百万ユーロに拡大しました。

貸倒引当金の純繰入れ／戻入れは、2011 年 12 月 31 日時点で 1,456 百万ユーロとなっています。ギリシャ国債の減損の影響を考慮した貸倒引当金の純繰入れ／戻入れは 1,005 百万ユーロでした。

貸倒引当金の純繰入れ／戻入れは、貸付金残高合計への比率で 2010 年末時点の 0.54%から 0.37%に低下しました。減損対象債券のカバレッジ・レシオは 66.73%でした。

純利益は 2010 年度の 2,341 百万ユーロに対し 1,805 百万ユーロとなりました。

2011 年 12 月 31 日現在、ティア 1 自己資本比率は 11%（暫定値）、ティア 1 規制資本は 215 億ユーロとなっています。

当グループは、スタンダード・アンド・プアーズから A+、ムーディーズから Aa3 及びフィッチから A+の格付けを取得しています。

リテール・バンキング

2011年12月31日現在の業務純益は9,206百万ユーロでした（2010年は8,401百万ユーロ）。貸倒引当金の純繰入れ／戻入れは879百万ユーロとなり（29.3%減）、税引前利益は2,388百万ユーロから2,879百万ユーロとなりました。

保険

保険収益は82億ユーロで、前年度比11.3%減となりました。うち生命保険は22.9%減、損害保険は14.2%増となりました。

2011年12月31日に終了した年度の、販売ネットワークへの支払報酬1,014百万ユーロ（22%増）を控除後の純保険収益は、2010年度の1,198百万ユーロに対し967百万ユーロとなりました。税引前利益は2010年度の828百万ユーロから615百万ユーロに減少しました。

コーポレート・バンキング

業務純益は、2010年度の456百万ユーロから2011年には485百万ユーロに増加し（6%増）、貸倒引当金の純繰入れ／戻入れは35百万ユーロから32百万ユーロに減少しました。

税引前利益は8%増の369百万ユーロとなりました。

資本市場

2011年12月31日に終了した年度の業務純益は、2010年度の618百万ユーロから減少し401百万ユーロとなりました。

貸倒引当金の純繰入れ／戻入れは、2010年度の戻入れ（収益）4百万ユーロに対し116百万ユーロとなりました。

ギリシャ国債の減損損失154百万ユーロを控除後の税引前利益は、2010年度の440百万ユーロから112百万ユーロに減少しました。

プライベート・バンキング

2011年12月31日現在の業務純益は、2010年度の404百万ユーロに対し7%増の431百万ユーロとなっています。2011年の税引前利益は2010年の70百万ユーロを21%上回る85百万ユーロとなりました。

プライベート・エクイティ

2011年12月31日現在の業務純益は、2010年度の191百万ユーロに対し93百万ユーロとなっています。一方、税引前利益は2010年度の156百万ユーロから59百万ユーロとなりました。

2011年の総投資額は2010年度の373百万ユーロに対し17億ユーロでした。

ポートフォリオは575銘柄で構成されています。

展望：メンバーやお客様を支援するための準備を進めています

CM10-CICグループは、Caisse Fédérale de Crédit Mutuel de la Fédération du Crédit Mutuel Anjouの加入に伴い、2012年1月1日付でCM11-CICとなりましたが、前年を24億ユーロ上回る280億ユーロ近くの株主持分及び超劣後負債を有しており、自信と決意をもって将来に立ち向かっています。

CM10-CICグループは、地域及び国の経済に資金を供給するべく積極的な役割を果たしています。

また、当グループは、テクノロジーや金融ツール及びアプリケーションの合理化プロセスを続けています。

昨今の厳しい環境の中であって、当グループは、地域に根ざした強力なプレゼンスや、執行役員及び従業員のコミットメントに基づいて、地域・国のレベルを問わず、全てのメンバー及びお客様に対するサービスに関して、引き続き明確に差別化された相互金庫としての持ち味を活かしたアプローチを実施していきます。

(1) *CM10は、以下のCrédit Mutuel連合で構成されています。Centre Est Europe（ストラスブール）、Sud Est（リヨン）、Ile-de-France（パリ）、Savoie-Mont Blanc（アヌシー）、Midi Atlantique（トゥールーズ）、Centre（オルレアン）、Dauphiné-Vivarois（ヴァランス）、Loire-Atlantique Centre-Ouest（ナント）、Normandie（カーン）及びMéditerranéen（マルセイユ）。

(2) **連結財務諸表の監査手続きは完了しています。監査人報告書は、年次財務報告書の公表に必要な補足手続きが完了し次第、発行されます。

(3) 注意：変動率（％）は、別段の記載がない限り前年度の対応する範囲の業績との比較に基づいて計算されています。保険、コーポレート・バンキング及び資本市場業務に関しては、総額ベースでの変動率を表示しています。

プレス連絡先:

- Bruno Bouchiquan: +33 1 45 96 92 20 – bruno.bouchiquan@cmcic.fr
- Marc Vannini: +33 1 45 96 92 22 – marc.vannini@cmcic.fr

CM10-CIC (*)

主要数値

(百万ユーロ)	2011年12月31日	2010年12月31日
事業		
総資産	468 333	434 262
ファイナンス・リースを含む顧客貸付金 ¹	263 906	229 304
運用・管理資産 ²	459 009	430 394
- 顧客預金 ²	193 645	154 477
- 保険貯蓄	62 354	61 345

株主資本

株主持分及び超劣後負債	27 882	25 527
-------------	--------	--------

従業員(年度末) ³	65 174	56 171
支店数	4 563	4 017
顧客数	22 908 363	21 617 049

業績

連結損益計算書	2011年12月31日	2010年12月31日
業務純益	11 053	10 889
間接費	(6 942)	(6 356)
引当金控除前経常利益	4 111	4 533
貸倒引当金の純繰入れ／戻入れ	(1 456)	(1 305)
引当金控除後経常利益	2 656	3 228
その他資産及び持分法適用関連会社に関する純損益	62	(3)
税引前利益	2 718	3 225
法人所得税	(913)	(884)
純利益	1 805	2 341
親会社の持分保有者に帰属する純利益	1 623	1 961

* Caisses de Crédit Mutuel Centre Est Europe、Sud-Est、Ile-de-France、Savoie-Mont Blanc、Midi-Atlantique、Loire-Atlantique Centre-Ouest、Centre、Normandie、Dauphiné-Vivarais及びMéditerranéen、これらに共通のCaisse Fédérale及びBanque Fédérative du Crédit Mutuel及びその主たる子会社(ACM、BECM、ITなど)。CIC、TargoBank Allemagne、Cofidis、CIC Iberbanco、TargoBank Espagne(旧Banco Popular Hipotecario)及びBanque Casinoの連結成績。

1 ファイナンス・リースを含む。

2 SFEFの発行証券は顧客預金に含まれていない。

3 当グループが支配している企業の従業員。